

SIP革新的燃焼技術の目標

地球温暖化と
エネルギー枯渇問題の解決へ

CO₂排出量とエネルギー消費量の
低減に寄与

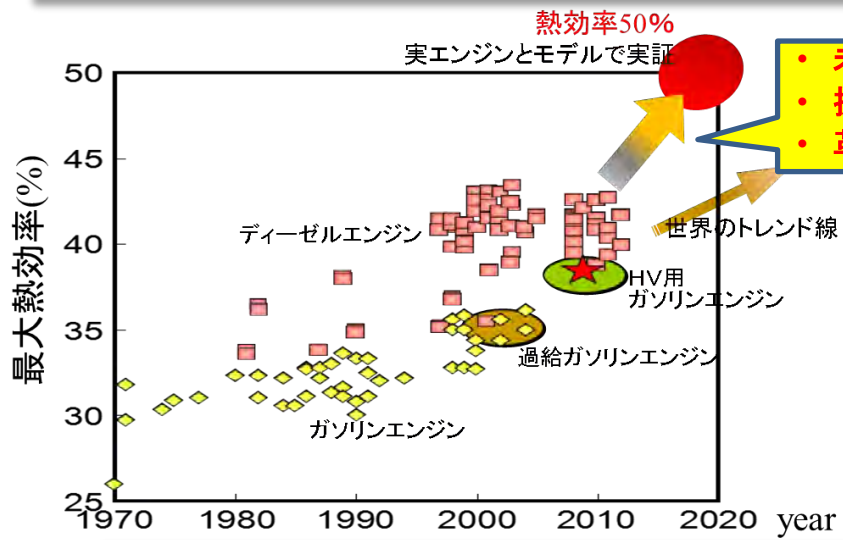
乗用車用内燃機関の**最大熱効率を
50%に(現状:39%)**

日本の産業競争力の強化へ

日本の自動車産業
の競争力の強化

産学連携のモデル
ケースとして展開

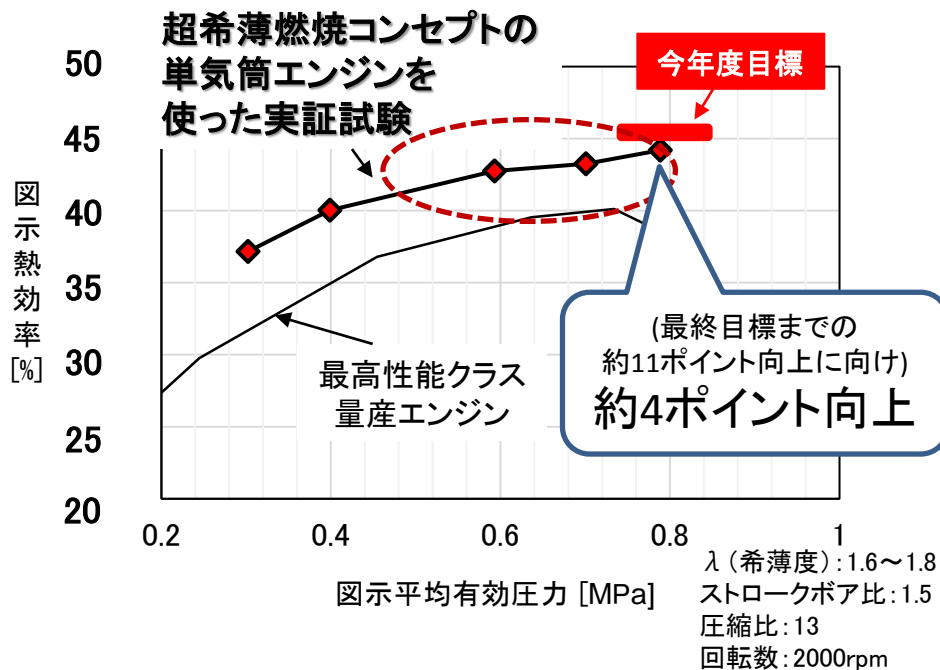
日本の特徴を活かした
持続的な**産学連携体制の構築**
世界トップレベルの**内燃機関研究者の育成**



- 日本の特徴
- 産⇔産: 共通ニーズの提示
 - 学⇔学: サイエンスを活かしたチーム研究
 - 学⇔産: 持続的なニーズ・シーズ・人材の橋渡し

オールジャパンの産産学学連携によって革新的燃焼技術を推進

○超希薄燃焼による熱効率向上 (ガソリンエンジン)



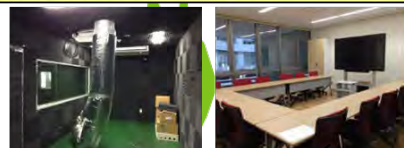
- 研究拠点において、約4ポイントの熱効率向上を実証
- さらなる高希薄燃焼、高圧縮比、冷却損失の低減技術の導入、大学発の革新的アイデアにより熱効率50%へ

○研究拠点の構築

損失低減チーム
早稲田大 西早稲田キャンパス

nextGV
次世代自動車研究機構
Research Organization for Next Generation Vehicles

制御チーム
東大 本郷キャンパス
一部試運転完了
順次導入中



2015年度末開所予定
ディーゼル 燃焼チーム
レンタルラボ(京都市・堀場製作所)
HORIBA

4/16 オープン
ガソリン燃焼チーム
レンタルラボ(横浜市・小野測器)
ラボ登録87名(学生57名、教員・研究員24名、その他(企業、技官)6名)
ONOSOKKI



- 大学や企業の研究者が集結(産産学学連携)する研究拠点へ
- チーム研究の活性化により、大学発イノベーションの創出へ